

支所だより

各総合支所管内での身近な出来事や話題などを毎月お知らせするコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

「地域の環境美化活動の輪」が広がっています

現在、東予総合支所管内には、公共施設などで花の植栽活動や清掃活動を中心とした各種ボランティア活動を、精力的に行っていただいている団体が多数あります。公園の花壇や道路などに植えられている四季折々の美しい花々を皆さんも目にしたことがあるのではないのでしょうか。

その団体の一つである「ふたば会」（会長：日和佐廣昭氏）が、今年度、第26回「小さな親切」運動愛媛県本部総会（伊予銀行が事務局）において、特別賞である「第17回尾山賞」を受賞されました。

「ふたば会」は、平成6年頃から、三芳地区で推進している「花いっぱい明るい三芳のまちづくり」の中核的団体として活動しています。

三芳公民館と北地域交流センター前の市道沿いでは、地

元自治会や老人クラブ等の各種団体と協力しあって、花の植栽や周辺の清掃活動などに精力的に取り組んでいただいています。また花の栽培教室の講演等を開催するなど、積極的に地域環境美化活動に取り組み、地域のイベントにも参加し啓発活動も行っていただいています。

会長の日和佐さんは、「会員全員の結束のおかげで、今日までやってこれました。今後も地域の美化活動への貢献と、西条市内の美化活動の輪を広げていきたいです」と、笑顔で話されていました。



▲ ボランティアの皆さんによる手入れの行き届いた気持ちの良い市道

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

わが村に水を引く《伊予の青の洞門 劈巖透水路ほか》



劈巖透水路

丹原には3カ所に大規模な用水路用のトンネルがあります。「伊予の青の洞門」と讃えられる来見の劈巖透水路、志河川から取水している上下二段式の志川掘抜隧道、関屋の山をくりぬいた関屋切抜隧道の3カ所です。いずれも江戸時代の掘削で、これらの隧道の完成によって何十町歩もの水田が潤うことはすべての農民の悲願であり、多額の経費と歳月を要し、これらの難事業を完成させた地元の先人たちの労苦が偲ばれます。

来見の劈巖透水の場合、庄屋越智喜三左衛門が、中山川の左岸の岩壁を貫いて通水路を開削することを思い立ち、藩の許可を得て、9年もの歳月をかけ、20間の隧道と76間

の岩石打割水路を完成させました。ところが、中山川をせき止めるのに、堰の幅12メートルもの割り材を組み上げなければ取水口まで水が届かないため、大水の際には堰板が折れて流されてしまうこともしばしばあり、私財を投げ修復を行いました。井堰はたびたび壊れたようです。

その憂いを断ったのは明治になってからで、喜三左衛門の子孫の越智茂登太（旧中川村村長）の発議によって、隧道5間、水路60間を増築し、取水口を100メートル上流へ移す大工事を進め、災害に強い、水田30町歩を潤す水路が完成しました。先人たちの先見性と、それを成し遂げようとする熱い思いを永く伝えるために、記念碑「劈巖透水碑」が建立されています。



◀ 来見に建つ記念碑

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

「椿」の花と温泉を楽しみませんか

《椿交流館（椿温泉こまつ）・椿ハウス》

先月号でご紹介した「椿」千年の森づくり事業を第一歩として、椿の普及事業への取り組みが始まっています。その一環として、広報の支所だよりのコーナーなどで小松特有の椿や、銘椿・古木の紹介など椿に関する情報を随時掲載していく予定です。今回は、椿交流館（椿温泉こまつ）とさまざまな種類の椿を集めた椿ハウスをご紹介します。

椿交流館は、一般道からも高速道路松山自動車道からも行くことができる温泉です。弱アルカリ性の黄金色をした天然温泉につかりながら、道前平野や燧灘など瀬戸内の遠望が楽しめ、天気の良い日は来島海峡大橋まで見渡せます。また、展望デッキにある足湯も無料で楽しめます。館内のカフェレスト「シャラ」でも眺望を楽しみながら、地元の

特産品を使った料理を味わえます。

そして、隣接する椿ハウスには、小松特有の椿をはじめとした約300種類の椿が栽培されています。今月から4月ごろまで時期にあわせて赤や白、ピンク色などさまざまな椿が咲き始めます。また毎年3月初旬には、椿ハウスや椿交流館で「椿一輪展」が開催されており、地元の方が丹精込めて育てた椿の一輪挿しの展示や椿の苗木の即売などが行われています。これから寒くなるにつれて咲き誇る花々を温泉とともに、ぜひお楽しみください。

今後、椿ハウスの開花状況を市ホームページで紹介する予定です。そちらも、ぜひご覧ください。



◀ 前回の椿一輪展の様子